

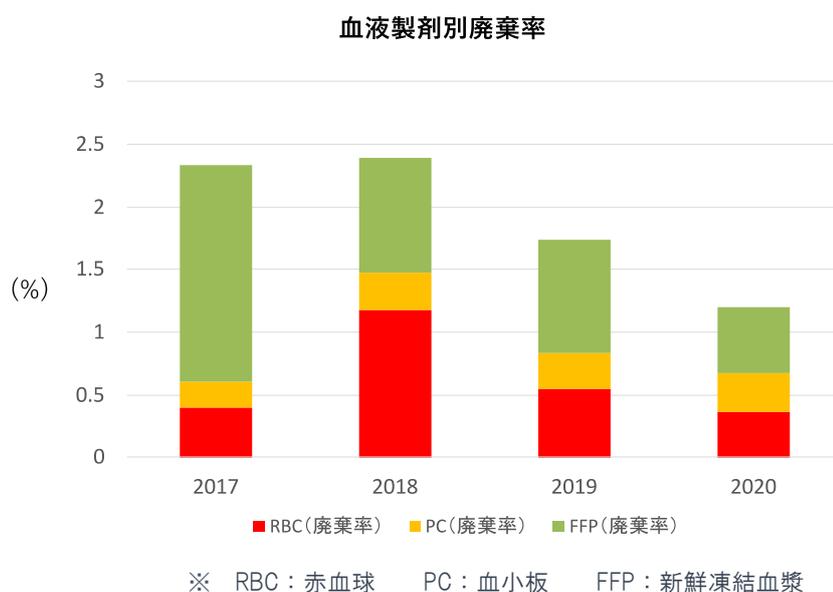
# 輸血廃棄率

**概要** 廃棄率とは血液製剤が使用されずに廃棄された割合を指します。様々な事情からゼロにすることはできないのですが、なるべく少ないことが望ましいと考えられます。

廃棄率は、廃棄になった血液製剤数を血液センターから購入した血液製剤数で除します。

製剤の管理の不行き届きや期限切れなどの理由から廃棄される場合は、未然に防ぐことも可能であり、今後の血液製剤管理の見直しと善意で寄せられる、限りのある血液製剤を有効に利用することに役立ちます。

**実績**



**共有/フィードバック方法** 2ヶ月に一度の輸血療法委員会で報告しています。

**解説** 廃棄率はほぼ全国平均のレベルです。徐々に廃棄率は低下しており、輸血療法委員会の活動が浸透してきた可能性があります。

◆ 担当部署：輸血部